

令和3年度 地域懇談会 ～市長と語る会～ 当日意見

地区名	土岐地区	番号	1
タイトル	病床数の確保について		
ご意見の内容			
<p>現在、土岐市立総合病院は350床、東濃厚生病院は270床で合計620床がある中、新病院のベッド数が400床というのは心配ではありませんか？</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>人口減少や高齢化率が急速に進むことを前提として、将来に必要な地域医療の確保について示された『県の地域医療構想』を踏まえ、現段階では400床規模が最適ではないかと検討会で確認をしています。</p> <p>今後、具体的に基本構想・基本計画をまとめる中で、このベッド数は絞り込まれていく予定ですが400床がひとつのベースとなると考えています。</p>			

地区名	土岐地区	番号	2
タイトル	新病院設立後の東濃厚生病院のあり方について		
ご意見の内容			
<p>東濃中部病院事務組合で、残された土岐市立総合病院と東濃厚生病院の今後を協議していますか？</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>東濃厚生病院は土地も建物もJA岐阜厚生連が所有するものであり、東濃厚生病院の後利用についてはJA岐阜厚生連で決定されます。しかし、施設改築時等の費用を瑞浪市と恵那市も一部負担していることもあり、後利用については、JA岐阜厚生連、瑞浪市、恵那市の三者で協議を進めていく予定です。</p> <p>JA岐阜厚生連からはクリニック機能を残していく方向で検討をしているとご回答をいただいています。瑞浪市としても、介護や福祉、リハビリ、健康増進などの機能を配置してほしいとJA岐阜厚生連に要望しております。</p> <p>土岐市立総合病院については、土岐市において検討されます。</p>			

令和3年度 地域懇談会 ～市長と語る会～ 当日意見

地区名	土岐地区	番号	3
タイトル	新病院へのアクセスについて		
ご意見の内容			
<p>現在、東濃厚生病院に通っている患者には高齢者が多く、新病院へのアクセスに不安を感じている市民もいると思いますが、何か対策はありますか？</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>新病院へのアクセスに関しては瑞浪市だけでなく土岐市、恵那市においても課題であり、現在の東濃厚生病院においてJA岐阜厚生連が運行している送迎バス等について、新病院においても維持していただくことをJA岐阜厚生連にお願いしてまいります。</p> <p>新病院は土岐市、瑞浪市と範囲が広くなり、JA岐阜厚生連の負担も大きくなるため、この送迎バスの他にも、アクセスに関しての支援等について土岐市とともに丁寧に協議を進めていきたいと思っております。</p>			

地区名	土岐地区	番号	4
タイトル	産婦人科・小児科の設置について		
ご意見の内容			
<p>現在の東濃厚生病院では、産婦人科・小児科の提供できるサービスが不足して若い世代が安心して地元に住めなくなっていますが、新病院には備わるでしょうか？</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>現在、土岐市、瑞浪市の両市とも産婦人科医院がないため、新病院の基本構想・基本計画には周産期も視野に入れた産婦人科機能が備わるよう、策定委員会に要望してまいります。</p> <p>また小児科も東濃厚生病院には常勤の医師がお見えにならないため、十分な体制でないのが現状です。新病院には小児科も必要だと感じておりますし、市民の皆様からも同様の意見をいただいておりますので、新病院に設置されるよう伝えてまいります。</p> <p>今後も広く市民の皆様意見を聞いて、基本構想・基本計画にまとめていただくよう、策定委員会に要望してまいります。</p>			

令和3年度 地域懇談会 ～市長と語る会～ 当日意見

地区名	土岐地区	番号	5
タイトル	将来を見据えた建設・運営を		
ご意見の内容			
<p>将来を見据え、大局的な見地から積極的に前へ進めてほしいと思います。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>人口減少に伴う医療需要の減少、医療従事者の不足など、5年後、10年後とさらに状況が厳しくなってから新病院を建設することは大変です。 今のうちに手を打てば、引き続き東濃中部地域において病院が維持できるのではないかという思いです。 このような状況で将来を見据えると、ここは大局に立って判断をしないといけないという思いから、土岐市と協力し市民が安心・信頼して通える新病院となるよう一生懸命やっていきたいと思っています。</p>			